

平成 26 年 5 月 12 日(月)

新川流域総合治水対策協議会事務局

愛知県建設部 河川課 計画グループ

寺西・野村(内線 2729・2730)

ダイヤルイン 052-954-6555

愛知県建設部 下水道課 公共下水道グループ

水谷・玉置(内線 2688・2683)

ダイヤルイン 052-954-6535

## 新川流域水害対策計画の進捗状況について

(第 3 1 回新川流域総合治水対策協議会の結果報告)

新川流域では、平成19年に特定都市河川浸水被害対策法に基づく流域水害対策計画を県と市町が共同で策定し、総合治水対策に取り組んでいるところですが、近年の豪雨被害等を踏まえ、さらなる被害軽減のため、雨水貯留施設の計画量を増量するなどの計画変更を平成26年3月に国土交通省へ同意申請しました。

この計画に基づき進めている河川や下水道等の整備について、整備が完了し当該年度に効果が確認できた事例、今後効果が期待できる事例について、平成25年度分の進捗状況等とともにとりまとめましたので、お知らせします。

引き続き効果的に総合治水対策を実施していきます。

### ◆整備が完了した事例

#### (1)河川の整備

- ・水場川下流部(名古屋市内)の整備が完了し、平成 25 年度の豪雨においては被害軽減が認められました。
- ・新境川(小牧市内)の整備が完了予定であり、本年度の出水期以降、効果が期待できます。
- ・五条川下流部(清須市内)の狭窄箇所であった法界門堰について、本年度の出水期までに撤去が完了する予定です。五条川については、引き続き上流へ整備を進めます。

#### (2)関係市町が行う雨水貯留施設の整備

約6万m<sup>3</sup>の雨水貯留施設が新たに完成しました。

新川流域総合治水対策協議会

名古屋市、一宮市、春日井市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、岩倉市

清須市、北名古屋市、あま市、豊山町、大口町、扶桑町、大治町及び国・県

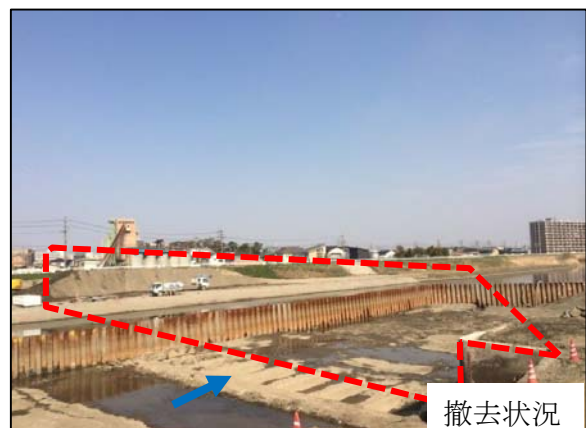
## ◆整備が完了した事例

### (1) 河川の整備

- ・ 水場川下流部（名古屋市内）の整備が完了しました（H25.5 完了）  
平成25年9月の豪雨においては被害軽減が認められました（P3参照）。
- ・ 新境川（小牧市）の整備が完了します（H26.5 完了予定）  
今後の出水時に、被害軽減効果が期待できます（P5・7参照）。



- ・ 法界門堰の撤去が完了します。（五条川） H26.5 撤去完了予定（P5・6参照）



### (2) 関係市町が行う雨水貯留施設の整備

約 6 万 $m^3$ の雨水貯留施設が新たに完成しました（P9参照）  
浸水被害の頻発している春日井市、扶桑町など効果が期待できます。

